

社会資本総合整備計画													事後評価書		令和06年07月17日	
計画の名称	志木市宅地耐震化推進事業															
計画の期間	令和05年度 ～ 令和05年度（1年間）												重点配分対象の該当		○	
交付対象	志木市															
計画の目標	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地において、第二次スクリーニングを実施し、滑動崩落のおそれのある大規模盛土造成地の有無を確認する。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		8	A	8	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)		(R5末)
1	市内の大規模盛土造成地について、市民へ第二次スクリーニング結果の周知を図る。			
	市ホームページでの第二次スクリーニング結果公表箇所の割合	0%	%	100%
	第二次スクリーニング結果のHP公表箇所数／大規模盛土造成地箇所数			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	志木市	直接	志木市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング	志木市	■					8		－
											小計						8		
											合計						8		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として、志木市都市整備部建築開発課にて実施した。	令和6年7月
	公表の方法 志木市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内の全ての大規模盛土造成地において、予定どおり第二次スクリーニングを完了し、市ホームページで結果を公表した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	